

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	専攻実技3	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	サウンドクリエイターコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位				授業形態	演習	
教科書/教材	資料等は必要に応じて配布する。						
担当教員情報							
担当教員	佐倉繁・永田志実			実務経験の有無・職種	有・音楽家		
学習目的							
学内のライブイベント（Real Dreams、卒業ライブ等）に向けた楽曲制作、音源提出に向けた準備、卒業後のキャリアに向けての作品制作を行うことを目的とする。 2年次の卒業制作であるポートフォリオの作成を計画し、卒業展へ向けての準備を総合的に行う。							
到達目標							
前期は計画スケジュールの制作するコンテンツの立案から音源制作、後期は録音作業、ポストプロダクション作業を行い、作品発表まで実践する。 年間を通して作成した音源作品、映像なども含めたコンテンツをポートフォリオとして作品集にすることを到達目標とする。							
教育方法等							
授業概要	それぞれの制作に合わせた年間の制作プランを自分で組み立て、進捗状況の確認、計画の見直しをしながら制作を行うスキルを身につける。 音源、資料を交えてのプレゼンテーションを行う。						
注意点	筆記用具、ノート(五線紙も含む)、データを記録する外付けHDD(SSD)、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ→標準フォンプラグの変換）を毎回用意すること。また自分の制作しているマシンを持参できる場合は持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 （口頭・実技）	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	今年度の制作進行、卒業制作に向けての概要			2年次の年間の進行と卒業制作の概要を理解する			
2回	卒業制作に向けての概要、年間の作品制作計画			ポートフォリオについての概要を説明			
3回	年間の作品制作計画			年間の自分の制作スケジュールを立てる			
4回	RD音源・就職活動楽曲制作①			デモ音源制作と進捗確認、必要に応じて録音を行う			
5回	RD音源・就職活動楽曲制作②			音源制作と進捗確認、必要に応じて録音を行う			
6回	RD音源・就職活動楽曲制作③			録音された音源を細部にわたってチェックし編集作業を行う			
7回	RD音源・就職活動楽曲制作④			提出音源制作と進捗確認を行う			
8回	ポートフォリオ作成計画①			ポートフォリオにどのような作品が必要となるのか、その提示方法を計画する			
9回	ポートフォリオ作成計画②			ポートフォリオ用の楽曲の各曲のクレジット等のコンテンツの作成			
10回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作①			計画に沿って音源の制作を行う。進捗状況の確認、次週までの作業を確認する			
11回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作②			各音源に関してのブラッシュアップ作業を行う。レコーディングの準備（譜面作成、プリプロ音源制作）			
12回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作③			卒業ライブに向けてのメンバー選出、リハーサルの段取り、メンバーとの打ち合わせを実施する			
13回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作④			ライブに向けての具体的な演出を決定する。リハーサルの実施、サウンド面での修正も同時進行で行う			
14回	中間プレゼンテーションに向けての準備			作品内容とどのようなポートフォリオを作成するかわかるプレゼンテーションを行う			
15回	中間プレゼンテーション			音源、資料を交えての中間プレゼンテーションを行う			